

公立学科紹介 その4 「工業に関する学科」

工科高校

資格取得に熱心な高校が多く、それを目的として入学する生徒もいます。企業からのニーズも高く、地元の企業や大手企業との太いパイプを持つ工科高校が多いため、就職希望者のほぼ100%が正社員として、就職しています。また、卒業後には特別な入試制度などを利用して大学や専門学校に進学する生徒もいます。工科高校では、1年生で、専門的な分野を学ぶ上で必要になる基礎的な教科・科目を学習します。将来設計や卒業後の進路を描きながら、2年生以降に何を学ぶかを自分自身で決めることができます。学ぶ意欲を喚起し、確かなものづくりの技術を習得できるよう、入学者選抜は総合募集の専科として募集し、入学後に系（コース）を選択します。

西野田工科高校は、令和7年度入学者募集時に募集停止となり、今宮工科高校に機能統合しました。また、布施工科高校と城東工科高校は統合し、城東工科高校の校地に新たな工業系高校として東大阪みらい工科高校が開校しました。

- ・茨木工科高校（機械系、電気系、メカトロニクス系、工学系）
- ・今宮工科高校（機械系、電気系、建築系、グラフィックデザイン系、工学系）
- ・堺工科高校（機械系、電気系、環境化学システム系）
- ・佐野工科高校（機械系、電気系、産業創造系）
- ・藤井寺工科高校（機械系、電気系、メカトロニクス系）
- ・淀川工科高校（機械系、電気系、メカトロニクス系、工学系）
- ・東大阪みらい工科高校（機械工学系、都市住宅系、工学系）



工業高校

工業高校は、工科高校と異なり、入学者選抜時に学科を選択します。（都島工業は機械・機械電気科、建築・都市工学科、電気電子工学科・理数工学科として募集します）。1年生のときから専門的なことを学習し、資格取得に力を入れています。卒業後は就職や大学、専門学校に進学する生徒がいます。生野工業高校は令和7年度入学者募集時に募集停止となりました。

- ・泉尾工業高校（ファッション工学科、セラミック科、工業化学科、機械科、電気科）
- ・東淀工業高校（機械工学科、電気工学科、理工学科）

- ・都島工業高校（理数工学科、建築科、電気電子工学科、都市工学科、機械科、機械電気科）

公立学科紹介 「その2」で紹介した工芸高校も工業に関する学科です。

- ・工芸高校（ビジュアルデザイン科、映像デザイン科、プロダクトデザイン科、インテリアデザイン科、建築デザイン科、美術科）

大阪公立大学工業高等専門学校

府立の高等専門学校で総合工学システム学科です。1・2年では一般科目と工学基礎科目を重点的に学習し、3年生以上ではコース専門科目を重点的に学習します。卒業後は、就職や、大学（3年）に編入学してさらに高度な専門技術や理論を身につける道もあります。（一部、2年次編入の大学もあります。）

【エネルギー機械コース】

輸送機械や発電所等の産業インフラの設計と運用に必要な技術を学ぶとともに、水素エネルギー等のクリーンエネルギーの創生と貯蔵、自然災害の予測分析等、人のより良い暮らしと環境との共生を実現するための技術の習得をめざします。

【プロダクトデザインコース】

コンピュータ、ネットワークを利用し、消費者に向けた工業製品の設計だけでなく、それらを生産するシステムの設計に必要な技術を学びます。また、人・環境に配慮した付加価値の高い多様な製品づくりを考え実現する技術の習得をめざします。

【エレクトロニクスコース】

電気自動車やロボットの駆動に必要な電気電子機器の基盤技術とともに、太陽光・風力発電等のクリーンエネルギー及びその電力運用といった先端技術についても実践的に学び、安全で豊かな未来の社会を実現する技術の習得をめざします。

【知能情報コース】

コンピュータやネットワーク等の情報通信分野の基盤技術ととも、AIやIoT、バーチャルリアリティ、情報セキュリティ等の先端技術について実践的に学び、産業や社会のデジタル変革を牽引する技術の修得をめざします。



入学者選抜日程

○小論文と面接による特別選抜

出願期間：1/6～1/9

検査日：1/17

合格発表日：1/21

○学力検査による選抜

出願期間：1/22～1/27

検査日：2/8

合格発表日：2/13